

ウルちゃんのつぶやき

水銀使用製品と電子タバコは
安全に回収するため
拠点回収を行っているよ。



水銀使用製品は水銀の飛散、電子タバコは発火の恐れがあるため、「破碎ごみ」では出さず、市役所と各地区会館内にある回収ボックスを利用してください。

なお、水銀使用製品は水銀が使用されている血圧計、体温計などです。電池、蛍光管は別で回収しています。



ごみ出しメモ：平成31年3月、電子タバコがトレイ類に混入したため、工場で発火事故がありました。安全な収集、処理にご協力をお願いします。

ごみ減量推進課

☎・☎(582)1121 ☎(583)3911

年末年始は戸締りや火の元の確認を

- 年末年始は、空き巣などの犯罪が発生しやすくなりますので、戸締りなど防犯対策をお願いします。
- 自動車を運転する際は、速度を控えて安全運転を心掛けましょう。
- 冬は乾燥による火災が起きやすいので、暖房器具などの取り扱いに注意し、火の元の確認をお願いします。

歳末特別警戒を実施中

警察・消防では、事業所やボランティア団体、行政などと連携して市民の皆さまに安全安心な年末年始を過ごしていただけるよう、歳末特別警戒を実施しています。



11月29日に守山警察署で行われた出動式の様子

図危機管理課 ☎(582)1119 ☎(583)5066

消費生活センター情報 図市消費生活センター(市民協働課内) ☎・☎(582)1148 ☎(583)3911

くらしのたより



No. 21

今回のポイント みんなで減らそう、食品ロス

売れ残りや食べ残し、期限切れの食品など、まだ食べることができたはずの食品を廃棄することを「食品ロス」と呼んでいます。日本では、国民一人当たり毎日お茶碗一杯分の食べ物が捨てられているという報告があり、社会問題となっています。安全で快適な暮らしが求められる一方で、私たち消費者も食品ロスの対策を考える時代となりました。買い物の前に冷蔵庫を確認したり、ばら売りや量り売りを利用して必要な分だけ購入したりするほか、野菜や果物の皮は厚むきしない、定期的に冷蔵庫・収納庫を整理して食材を使い切る日を作る、外食では食べきれぬ分だけ注文するなど、日常生活を見直すことが大切です。

食品を無駄にしないためには、期限表示の理解も大切です。「消費期限」は「期限を過ぎたら食べないほうが良い期限」で、弁当や惣菜など傷みやすい食品に表示されています。「賞味期限」はカップ麺や缶詰など日持ちがする食品に表示されている「おいしく食べることができる期限」であり、期限を過ぎても必ずしもすぐに食べられなくなるわけではありません。

一人ひとりが日常生活でちょっとした配慮をすることで食品ロスは削減できます。今すぐ取り組めることから始めてみましょう。